

【収支精算書に計上する対象経費について】

- 収支精算書（様式7）の対象経費に計上する経費については、領収書や受領書、レシート等、金額と購入品目を確認できるものにして下さい。
- 対象経費を費目で分けて報告する必要がありますので、気をつけて購入して下さい。
- 領収書等の宛先は活動グループの名前として下さい。
- 市販のA4用紙に、下記を例として整理し、実績報告書に添付して提出して下さい。
- 経費として計上できるかわからない場合は事前にご連絡下さい。

(例)

A4用紙

No. 1

○×スーパー
レシート

.....
.....
.....
.....
.....

合計.....円

No. 2

△△子ども会 様
領 収 書

¥○○○○○-

但し、○○○○料として
○○株式会社

No. 3

収支精算書と一致するように、No. をつけ、
重ならないように貼り付けて下さい。

領収書

△△子ども会 様

○○○○○円

×××代として
八郎瀉町字×△80番地 八郎 ○身印